



がんば

育友会ホームページ <http://shima3sho.com>

検索は! 島三小

検索

《第193号》

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集・印刷
広報部
レイアウト
松尾印刷所



4年生が元気な歌声を響かせました!

第
35
回

市

民

音

楽

祭



◆合唱「オトナになるって」

伴奏 下田 彩未さん

◆合奏「オーラリー」

伴奏 宮崎 花凜さん

◆合唱「あすという日が」

伴奏 永田まゆみ先生

四年一組 宮崎 花凜

舞台にあがったときは、緊張して足が固まってしまいました。「オトナになるって」が無事終わり、「オーラリー」の伴奏は私なので、ピアノの前に座りました。「オーラリー」のピアノも無事に終わり、ラストの「あすという日も、きれいに高い声で歌えてよかったです。自分たちの出番が終わって、心の中でホッとしました。大きな声で歌えたり、ピアノも上手にできたので自分の評価では◎だと思いました。

四年一組 大平 さやか

はじめに、「オトナになるって」を歌いました。最初に大きな拍手があったのでうれしかったです。次は、「オーラリー」です。私はトライアングルです。間違えそうになったけど、間違えませんでした。最後は、「あすという日が」です。私は、練習では、この歌のとき、一番声が出ませんでした。だから、すこどキドキしました。本番では、予想以上に声が出ました。私はホッとしました。間違えなくて良かったと思います。今までで一番いい声だったと思います。

人権
週間

人権啓発標語

十二月四日～十日の人権週間に向けて、市内小学校四年生以上を対象に行われた人権啓発標語に三小から百三十一名が応募しました。

○いじめゼロ なかよしの輪を 広めよう

六年 高田 評吾(高田さおり)

○ごめんねと 言える私に なりたいな

五年 山本 琴美(山本真由美)

○そのえがお そのめくもりを 待っている

四年 黒田 はる(黒田 千春)

(以上は、人権週間チラシに掲載された標語です。)

○つなげよう 僕らの笑顔で 絆の和

六年 池田 智哉(池田 マキ)

○いじめない 楽しい学校 つくろうよ

六年 山本 珠羽(山本 清澄)

○人権は みんながもってる 平等に

六年 橋田 彩希(橋田 栄子)

○手をつなぎ みんなで作ろう 笑顔のわ

六年 酒井 萌瑛(酒井 寛明)

○あいさつで 人と人との 心をつなぐ

六年 中村 大海(中村 貴子)

○感謝して 恥ずかしがらずに ありがとう

六年 前田 泰輝(前田さおり)

ドッジボール大会 9/21



Aバート優勝：新山一丁目
Bバート優勝：新山西A
Cバート優勝：新山西B

腕相撲大会 8/31



相撲大会 8/31



優勝：坂上坂下八幡A
準優勝：新山一丁目



第五十六回がんばらんば島原市民体育大会に参加し、ふたりで仲良く(エゴ大作戦)という競技に出場しました。競技内容は、空き缶をシーソーにのせて、飛び上がった缶を、背中のかごでキャッチするという簡単な競技です。当日は、風が強く肌寒い曇り空の中で、思ったようにはうまくいきませんでした。がんばらんば国体前の丁寧な整備されたグラウンドの芝生は毛足が長い絨毯のようで大変気持ち良かったです。少しですが、国体選手の気分が味わえた一日でした。

西八幡町 白石 進一郎



体育部

市民体育祭参加

マスゲーム(5・6年)

10/5



地域行事

不知火まつりの若姫行列

10/26

私は今年の不知火まつりのパレードに参加しました。最初は何をやるのかわからなくて、あまり出たくありませんでした。でもお友達のみずきちゃんと一緒に姫様になると聞いたので頑張ってることにしました。

一年二組 山本 小夏



△カデ競走



エゴ大作戦



僕が乗せてもらったおみこしは、白山地区のおじちゃんたちの手作りだそうです。作ってくれてありがとうと言いたいです。そして今度は、六年生になったときに、二年生を乗せて引きたいです。

二年二組 酒井 ゆら

パレードにはきれいな着物を着て、押し車に乗って行きました。見に来ていた人たちに手を振ったら、みんなニコニコしてくれて手を振ってくれたので、とても嬉しかったです。来年も出たいと思います。

僕は不知火まつりで若様になり、六年生のお兄ちゃんやお姉ちゃんが引いてくれるおみこしに乗りました。はじめは、ちょっとカタカタして気持ち悪かったけど、慣れてきてだんだんおもしろくなりました。みこしは高いので、いつも歩くのよりも遠くまで景色が見えました。僕が乗せてもらったおみこしは、白山地区のおじちゃんたちの手作りだそうです。作ってくれてありがとうと言いたいです。そして今度は、六年生になったときに、二年生を乗せて引きたいです。

学校

がんばらば国体観戦

10/15

五年一組 島崎 優 瞳

ぼくは、はじめてレスリングの試合を観戦しました。選手は戦う前から気合い十分で試合が始まったら、真剣に戦っていました。応援した長崎の選手が勝ったので、とてもうれしかったです。



五年二組 高木 快

ぼくは、レスリングを今まで見たことがなかったので、楽しみにしていました。選手は試合前に顔や胸を



たいてい気合いを入れていて、勝とうという気持ちが伝わってきました。大きな投げ技が決まって、とても迫力があり興奮しました。



市P連バレーボール大会 11/8



校の中での一番の思い出ができました。そして、勉強にもなり、みんなとの絆も深まりよかったですと思いました。



勝彦さんにも会えました。何があってもプラスに考えることや、いろんなことに感動して伝えることって大事だなと思いました。

修学旅行では、いろんな体験をしたり、人の話を聞いたり役に立つことがいっぱいありました。バスの中では、バスガイドさんのおかげで、いろんなゲームをして楽しかったです。ミルク牧場では、おいしいバイキングやかわいい動物たちとふれ合いがありました。風の丘美術館で、大野

六年二組 山本 珠羽



十一月六日から一泊二日の日程で、六年生が熊本、佐賀へ修学旅行に行ってきました。

六年一組 酒井 萌 瑛

私が、修学旅行で一番楽しかった所は、「阿蘇ミルク牧場」です。理由は、アイスクリームが上手にできたからです。そして、たくさん動物とふれ合うことができたからです。特に、小動物のパンダマウスは、とってもかわいかったです。大人なのに、手のひらと同じくらい大きさでした。他も、すべてが楽しかったです。小学



6年 修学旅行

11/6
11/7

◆ 26年度 携帯電話所持、使用状況 ◆

◇ 自分用の携帯電話を所有している児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
自分用の携帯あり	16	8	19	18	29	9	99
所持率	29.0%	18.6%	40.4%	54.5%	43.2%	23.0%	34.8%

※25年度 95名/310名(30.6%) ※24年度 73名/340名(21.4%)

◇ フィルタリングをしている人数(5、6年生対象)

	5年	6年
利用している	0	6
利用していない	2	0
分からない	27	3



◇ 携帯電話でインターネットを使用している人数(5、6年生対象)

	5年	6年
利用している	19	9
利用していない	10	0

◇ 「LINE」を使用している人数(5、6年生対象)

	5年	6年
利用している	0	2
利用していない	29	7

◇ 携帯電話使用で嫌なことや危ないことの経験数(5、6年生対象)

	5年	6年
インターネットの掲示板やメール、LINE等で悪口を書かれた	0	0
LINEで仲間外しをされた	0	0
チェーンメールを送られた	0	0
自分の個人情報や写真などを無断で流された	0	0
心当たりのない利用料金の請求を受けた	0	0
広告などの迷惑メールが度々送られてきた	0	0
他人からしつこくメールを送られたり、つきまとわれたりした	0	0
ネットで知り合った人と実際に会った(または会いそうになった)	0	0
その他	0	0
特に嫌なことや危ないことを経験したことがない	29	9



青少年協
世代間交流
グランドゴルフ大会

長生クラブ 岩本 三男

11/15

絶好の天気にも恵まれ、三小児童やソフト部、バレー部、婦人会、長生クラブ、五十数名の参加でプレーが行われました。とんでもない所へ打ったり、空振りしたり、ホールの周りをいったりきたり…でもみんな楽しげにワイワイいながらプレーしていました。なかには上手に二回で入れる人もいました。なんと最初にホールインワンしたのは、長生(婦人)クラブの本多さんが一発目です。入れられ、酒井さん親子は二人ともホ



ールインワンができました。来年はもっと多くの人が参加してほしいと思います。

母親委員会

図書ボランティア
活動見学会

母親委員 吉田 るみ

12/3

市内各小中学校の母親委員、司書、図書ボランティア総勢五十名が参加して、三小図書ボランティア活動の見学会が図書室でありました。図書室に入ると、室内は明るく眺めも最高!クリスマスを主とした素敵な掲示物に、参加者は目を奪われて



学校より

生活指導主任 横田 秀富



三小での児童の携帯電話・スマートフォン所有率は、全校で約三十五%です。携帯電話・スマートフォンを使用する上でのメリットやデメリットがあることは、保護者の皆様は当然、ご理解のことと推察します。情報通信機器というものにはすべて使い方によって光と影があります。使い方やそのルールを家庭でお子様としっかり話し合って、保護者の責任として子どもたちが正しく利用できるようにしましょう。

◆ 今後の行事予定 ◆

◎ 一月十一日(日)



童行事 鬼火



◎ 一月十六日(金)

白山子育て・親育ち講座

◎ 一月二十四日(土)

市P連発表会

◎ 二月三日(火)

四年生 二分の一人式

◎ 三月十九日(木)

卒業式

2015

いました。館内自由見学(昼休み)では、「たまごにいちちゃん」のペープサート、妖怪ウォッチキャラクターの折り紙のワークショップとしおりの見学会ができました。入江校長先生の挨拶後、司書の近藤先生や図書ボランティアの林田さん、植木さんから活動紹介をしていただきました。小学生から高校生まで幅広い分野から県が選書した五百冊を冊子にして全学年に配布した取り組みや平成二十五年二学期からスタートした貸し出しの電算化システムの二点について、詳しく話を聞いていただきました。これらの取り組みが、図書貸し出し冊数の増加として成果に現れているようです。それだけではなく、日頃から子どもたちのために、本の配置や動線など図書室の環境整備に努められている図書ボランティアの方々のおかげだと話をうかがって感じました。参加された方々は、三小児童の読書数が一人平均百六十四冊(昨年度だったという)ことに驚かれています。また、熱心にメモをとったり、室内を写真に収められ、情報交換も余念がなく、予定時間を超過するほどでした。

